



島根県水産技術センター「トビウオ通信」令和 6 年第 4 号

令和5年漁期の底びき網漁業の動向

島根県の底びき網漁業の令和 5 年漁期の動向を取りまとめました。

小型機船底びき網漁業(かけまわし)：水産技術センターが集計している小型機船底びき網漁業（37 隻）の令和 5 年漁期（令和 5 年 9 月 1 日～令和 6 年 5 月 31 日）の漁獲量は 2,631 トン、総水揚げ金額は 15 億 202 万円でした。1 隻当りでは、総漁獲量は平年を下回り、水揚げ金額は平年並みでした。主要魚種の 1 隻当りの漁獲量は、ソウハチ（地方名：エテガレイ）、ムシガレイ（地方名：ミズガレイ）は、ともに平年を下回りました。キダイ（地方名：レンコ）、アカムツ（地方名：ノドグロ）は平年並みでした。また、イカ類はケンサキイカは低水準が続いており、ヤリイカは平年を上回る水揚げでした。

沖合底びき網漁業(2 そうびき)：浜田漁港を基地とする沖合底びき網漁業（4 統）の令和 5 年漁期（令和 5 年 8 月 16 日～令和 6 年 5 月 31 日）の総漁獲量は 2,052 トン、総水揚げ金額は 16 億 9,763 万円でした。1 統当りでは、漁獲量は平年を下回りましたが、水揚げ金額は平年を上回りました。主要魚種の 1 統当りの漁獲量は、ムシガレイ、ソウハチとも平年を下回りました。キダイは平年並み、アカムツは平年を下回る水揚げでしたが、長期的には高水準を維持しています。また、イカ類はケンサキイカは平年並み、ヤリイカは平年を下回る低調な水揚げでした。

（内容詳細については別紙のとおり）



小型機船底びき網漁業（かけまわし）の
水揚げ風景〔和江漁港（大田市）〕